

町田市議会だより



市議会ホームページもご覧ください。
<https://www.gikai-machida.jp/>
町田市議会へのご意見をお寄せください。
 電話 042-724-4049 FAX 050-3161-7663
 eメール gikai@city.machida.tokyo.jp

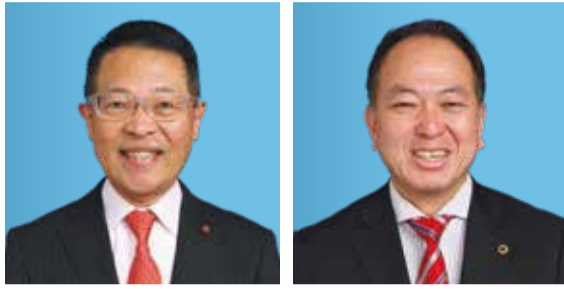
・お寄せいただいたご意見の要旨が広報紙等で紹介される場合がございます。ご了解の上、送信ください。
 ・誹謗中傷、個人情報などは送信しないでください。
 ・原則として個別の回答は行いません。

臨時号 令和8年3月25日発行
 編集：議会運営委員会 発行：町田市議会 〒194-8520 町田市森野2-2-22

佐藤和彦 議長 三遊亭らん丈 副議長 を選出

改選後の3月定例会では、3月9日に正・副議長の選挙、3月10日に常任委員会などの議会人事の改選等が行われました。
 佐藤和彦議長（まちだみらい）、三遊亭らん丈副議長（自由民主党・日本維新の会）を選出しました。

就任のあいさつ



三遊亭らん丈 副議長 佐藤和彦 議長

この度、3月の市議会定例会において議員各位のご推挙を賜り、議長及び副議長の要職に就任いたしました。
 私たちは、町田市議会議員としての活動を通じ、市民の皆様から様々なご意見を頂戴する中で「開かれた議会」であることの重要性を強く実感しております。
 「開かれた議会」を実現するためには、これまで以上に分かりやすい情報発信に努め、市民の皆様にとさらなる関心を持っていただくことが不可欠であると考えております。
 現在、少子高齢化による地域コミュニティの衰退やデジタル化の進展に伴う格差の広がり、激甚化する自然災害など、町田市が直面する課題はかつてないほど複雑化、多様化しております。
 これらの山積する諸課題に対して、積極的な情報発信と市民の皆様の声に耳を傾ける体制構築に努め、町田市のさらなる発展に全力で取り組んでまいります。

会派構成

- まちだみらい**
 ○森本せいや イスレスつばさ
 渡辺さとし 小野りゅうじ
 佐藤和彦 笹倉みどり
 今村るか
- 自由民主党・日本維新の会**
 ○加藤真彦 小沢タケル
 おぜき重太郎 三遊亭らん丈
 熊沢あやり 佐藤伸一郎
- 若林章喜** 前田げんき
ばんないさき 白川哲也
渡辺厳太郎 岩瀬和子
- 無所属**
 ○松岡みゆき はせがわ圭亮
 新井よしなお 吉田つとむ
- 諸派**
 うのつのおこ
諸派
 矢口まゆ

会派名	人数
まちだみらい	7
選ばれる町田をつくる会	6
自由民主党・日本維新の会	6
公明党	5
日本共産党	4
無所属	4
諸派	1
諸派	1
諸派	1
計	36

（令和8年3月10日現在）
 ○は会派代表者

会派の抱負

〔3名以上で構成される会派について抱負を掲載しています。各会派の所属議員の詳細については裏面をご覧ください。〕

まちだみらい

- 「まちだみらい」は、市民の暮らしを進めます。
 ①チルドレンファースト。子育てしやすいまちにします。
 ②新たな学校づくりは、適正な学級配置、災害時の避難施設の確保、地域活動の継続等を進めます。
 ③障がい児・者が地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを推進します。
 ④すべての世代がスポーツに親しめる地域環境の整備を進めます。
 ⑤買物や通院等、交通不便地域の解消に取り組みます。
 ⑥認知症当事者と家族介護者が安心して暮らし続けられるまちづくりを推進します。
 ⑦LGBTQ+等、多様性を尊重する社会をつくりまします。

選ばれる町田をつくる会

転換期を迎えた町田市政において、当会派は二元代表制の一翼として、行政と対等な立場での議論を通じ、健全な市政運営を目指します。
 事務事業を精査し、抜本的な見直しと財政健全化を断行します。町田駅周辺の再開発や学校統合等の議論を重ね、将来の方向性を明確に示し、豊かで良好な住環境整備に努めます。町田市民病院については、赤字解消に向け経営を立て直し、将来に渡り誰もが安心して利用できる持続可能な運営の実現を強く求めます。市民の声を聞き、議会で骨太な議論を重ね、信頼される開かれた議会を築きます。実効性の高い政策提言を積極的に行い、市政の発展に全力で取り組んでまいります。

自由民主党・日本維新の会

自由民主党・日本維新の会は、地域の声に真摯に耳を傾け、暮らしの安心と未来への確かな投資を両立させる市政を目指します。
 子育て・教育、福祉、防災、環境、産業振興など、生活に直結する幅広い課題に現場主義で丁寧に取り組み、実感できる改善を着実に積み重ねます。また、地域の歴史や文化

公明党

公明党は「大衆とともに」の導入、若者総合相談センターの立派な精神を胸に、市民一人ひとりの声を大切に歩んでまいりました。これからも子育てや介護、防災、孤立など暮らしの現場に寄り添いながら、導きにも取り組みます。誰もが安心して暮らし続けられる町田へ、支え合いと希望が広がる未来を目指し、責任ある政治を着実に前へ進めてまいります。

日本共産党

日本共産党は、これまでの開発優先の市政から「とことん暮らし」で市民に寄り添う市政に転換します。その緊急要求として、運転士確保とバス増便への支援、容器包装プラスチック専用袋無料化、国保税引下げ、制服代など教育費の負担軽減を求めます。また、芹ヶ谷公園や野津田公園の開発計画を見直し、自然と景観を守ること、町田駅周辺開発推進計画を見直し、安心して住み続けられる市民本位の街づくりを進めます。学校統廃合や図書館削減の計画は中止し、少人数学級を進め、図書館と蔵書を増やします。障がい者等のタクシー券助成や介護等のケアワーカー支援など福祉の制度を拡充し「公共の役割」を求めます。

無所属

政党内属せず市民の声を原動力に行動する無所属議員4名で構成する会派です。
 子育て支援、保育・医療・福祉の充実、教育環境の向上と学びの機会確保、若者育成と定住促進、交通不便地域の改善、地域経済の活性化に取り組みます。（仮称）町田市立国際工芸美術館整備、学校統廃合、野津田公園再開発の進めてまいります。